

## 令和6年度 第3回富士宮市中小企業振興懇話会 議事概要

<b>開催日時</b>	令和6年12月16日（月）15:00～17:00	
<b>開催場所</b>	富士宮商工会議所 2階 大会議室	
<b>出席者</b>	<b>委 員</b>	<p>河原崎信幸 富士宮商工会議所会頭 （シンコーラミ工業㈱ 取締役会長）</p> <p>宇佐美健介 ㈲エージェントうさみ 代表取締役</p> <p>佐野利明 芝川商工会 会長</p> <p>小野田雅彦 富士宮民主商工会 事務局長</p> <p>稲葉純子 ㈲すみ企画 代表取締役</p> <p>渡邊清隆 富士宮信用金庫 業務部長</p> <p>吉野達也 上野製菓㈱ 代表取締役</p> <p>清行雄 カナエ工業㈱ 代表取締役</p> <p>深谷一彦 富士宮市産業振興部長</p> <p>※ 欠席</p> <p>角入一典 富士設計㈱ 専務</p> <p>伊藤洋子 ㈱シーエーティー 代表取締役</p> <p>黒松健太郎 黒松税務会計事務所</p>
	<b>事務局等</b>	<p>二又川直之 産業振興部商工振興課長</p> <p>池田能成 " 主幹兼知財戦略・商業係長</p> <p>深澤利成 " 工業振興・労政係長</p> <p>望月奈津子 " 知財戦略・商業係主任主査</p> <p>加藤孝明 富士宮商工会議所 経営支援課長</p> <p>石井利幸 芝川商工会 事務局長</p>
	<b>オブザーバー等</b>	<p>三宅大介 静岡県中小企業団体中央会 東部事務所長</p> <p>小林昌宏 中小企業診断士</p> <p>遠藤久穂 中小企業診断士</p>
<b>議事概要等</b>	<p>1. 開会</p> <p>2. 座長挨拶 ・河原崎座長より挨拶</p> <p>3. 議題 (1)父親の育児参画応援事業における冊子作成について （健康増進課） ・男性の育児休業の取得率を上げようとさまざまな取り組みをしているが、今回初めて1歳未満の子育てをする親をターゲットにした「ミヤパパBOOK」を制作した。来年2月1日に完成イベント「パパと楽しむ親子の時間」が開かれ、また、「企業・支援者のためのパパの子育て応援セミナー」も開かれる。ぜひ、事業者の方も当イベントにお越しいただきたい。</p>	

<p>議事概要等</p>	<p>(渡邊委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・育児休業を取得するには、手続きが面倒、まだまだ企業によっては、取得しづらい。</li> </ul> <p>(小野田委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家族経営などは、家族の協力により取得していただければと思う。</li> </ul> <p>(宇佐美委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も継続して、各企業に対して働きかけをしてほしい。</li> </ul> <p>(健康増進課)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・イベントを通じて、冊子の有効な活用法を検討していきたい。また、イベント当日はセミナーを開催するので是非お越しいただきたい。今後においても、中小企業の事業者に対して周知をしていきたい。</li> </ul> <p>(2)eLTAX 利用のお願いについて</p> <p>(収納課)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市県民税（給与特別徴収）や法人市民税の電子納付について説明。同じ eLTAX を利用した給与支払報告書の電子的送付や法人市民税の申告に比べると、電子納付の導入は進んでいないため、是非、ご理解いただき周知をお願いしたい。</li> </ul> <p>(河原崎座長)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各事業所は、通常の納付で困っていない。事業所側がメリットとなるものを示していただきたい。</li> </ul> <p>(収納課)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・申告については、8割程度電子申請をしていただいているが、納付申請については、まだ12%程度である。市としては、納付申請については、初回は大変ではあるが、一度行えば手間が省けるため、是非ご理解いただき、電子申請をお願いしたい。引き続き、市内事業所には周知をしていきます。</li> </ul> <p>(3)ビジネスコネクトふじのみやについて</p> <p>(商工振興課)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和6年度（4月～10月）のビジネスコネクトふじのみやにおける相談数、相談内容の傾向などの分析した結果や活動報告、今年度実施する予定の事業について説明した。昨年度から比べると相談件数が増えており、最多業種は製造業で、内容は設備投資や新商品開発などであった。</li> </ul> <p>(河原崎座長)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・活動実績及び活動報告について説明を聞かせていただき、引き続</li> </ul>
--------------	---

<p>議事概要等</p>	<p>き、ビジコネの活動を続けていただきたい。また、今年度にセミナー等も行うとのことで、期待したい。</p> <p>(4)中小企業相互交流促進事業について (商工振興課)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年度から川崎市との交流事業を行っており、11月末に川崎市で行われた慶フェスイベントへ出展した。川崎市で有名なおつけもの慶のキムチとのコラボ商品を販売した。富士宮市からは、富士の雅ネギキムチ、キムチやきそば、ニジマスキムチ、内房タケノコキムチを販売し、富士宮市のPRを行った。また、キャンプグッズなどの商品開発にも取り組んでおり、こちらについても、販売及び展示をした。</li> </ul> <p>12月には、市内ふもとっばらでキャンプイベントを行った。川崎市と富士宮市の中小企業が、自然・SDGs・キャンプをテーマに、各々が開発した商品の展示、販売、ワークショップを行い、多くのキャンパーや市民が関心を持ったイベントとなった。</p> <p>次年度以降についても、川崎市などの先進市と富士宮市がイベントや勉強会を通して交流し、中小企業の経営革新や新たな事業展開に結び付けられるよう、事業の充実を図っていきたい。</p> <p>実際、商品化されたものもあり、中小企業同士が個々に動いており、マッチングが図られている。今後も先進市と交流を深めていきたい。</p> <p>(5)各委員からの提案について (宇佐美委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・630問題について</li> </ul> <p>富士宮市の医療体制は人口減少に大きく影響を与える問題。人口減少は経済の縮小になり、中小企業に大きな影響となる。労働力の確保が厳しくなり、人手不足が大きな課題となる。富士宮市議会においても、議論となったため、次回、市からの回答をお示しいただきたい。</p> <p>(小野田委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・物価高の影響が長期化している。また、インボイスの影響として、売上高1千万円以下の事業者は「消費税を納税できるか心配」の回答が32.2%となっている。政府や自治体には、物価高騰対策や賃上げ対策としての直接支援策の創設や資金繰りへの実施が求められている現状などが挙げられるが、今後の動向を注視して対策していただきたい。</li> </ul> <p>4. 報告事項等 なし</p> <p>5. 閉会</p>
--------------	---